

ラッパーズ太田

おしゃべりニュース

2010.10.31 NO.2

発行:ラッパーズ太田

フレンチトースト&芸術祭の午後

食欲の秋です！十月十三日(水)の昼食に「焼き立てフレンチトーストを食べよう会」をダイニングで行いました。皆様の前でホットプレートで焼き、ココアや粉砂糖等を思い思いトッピングしていただきました。入居者様から「星三つ」のお声もいただき、楽しい食事となりました。

午後は職員による「芸術祭(芸能発表会)」を地域リハで開催、事務、看護、介護女子、介護男子チームの四つグループに分かれて、歌や踊り、一発芸などを披露、楽しい時間を入居者様と一緒に過ごさせていただきました。皆さまの笑顔を見させていただき、職員との距離が一層近づいたように感じました。



看護部門からのお知らせ

ラッパーズ太田の看護体制の充実を図っておりますが、九月十六日付けの堀江病院の人事異動に伴い、堀江病院療養棟の緑川裕子師長がラッパーズ太田の看護長として派遣され着任いたしました。

緑川看護長は、看護師として経験豊富であり、笑顔が素敵な女性です。疾病や健康のことについて遠慮なく相談してください。よろしくお願いいたします。



太田市につた花トピア



十月最終週はあいにくの雨続きでしたが、晴れ間を縫って、花トピアのコスマスを見てきました。入居者様の笑顔も満開でした。来年は、晴れますように。

入居者様 文芸コーナー

【俳句】

コオロギや 声のかすれる 秋淋し M・O 様

窓ぎわの かえるにも似た わが身かな T・K 様

我をむかえる きよき 白蘭の香 C・O 様

初孫の 笑顔見たさに 土産買う 筆無精 様

襟立てて 長くなりたる 影一つ 龍舌蘭子 様

【短歌】

水害の 報道聞きて 胸痛む 風 三太郎 様
便り途絶えし 友のふるさと

入居者様の皆様から俳句の投稿を戴き感謝しております。今号からこの部分を文芸コーナーとして固定いたします。詩でしたら、1行20字、20行程度でお願いいたします。

入居者様、職員を問わず投稿をお待ちしております。ペンネームを使われても結構です。のよろしくお願いいたします。

インフルエンザの予防接種開始

十月一日よりインフルエンザの予防接種が医療機関にて開始となりました。当施設でも十月末より接種が始まります。

また、例年より早くインフルエンザの罹患の報告があり、流行が早まる可能性がありますので注意してください。症状等で心配なことがありましたら看護師にご相談ください。

インフルエンザ予防法

- ① 手洗い、うがいをこまめにする。
- ② 睡眠を十分に取り、栄養にも気をつける。
- ③ 咳などの症状がある方はマスクを着用する。
- ④ 室内を適切な温度、湿度に保つ。
- ⑤ 人混みを避ける。
- ⑥ 予防接種を受ける。

ボランティアによる歌謡ショー

十月二十六日、「クリスタル音友会」の皆様による歌謡ショーが開催されました。本格的な音響と迫力のある素晴らしい歌声に、感激し涙される入居者様もいらっしやいました。

今後も、入居者の皆様と楽しい時間を共有できる機会を増やしていきたいですね。



リハビリ活動のご紹介

ラッパーズ太田では週5日、月・水・金を作業療法士の加藤が、火・木を理学療法士（堀江病院）の小林が担当してリハビリを行っております。

入居者様一人一人の状態やニーズに合わせて週2回〜4回ほど体操や歩行訓練、ボールやお手玉を使った手の運動、また編み物などを通じて身体だけでなく心の活性化を目指すための援助をしております。



リボンアート教室始まる

ご入居者様からご希望がありました趣味の会にて、ボランティアでリボンアート（リボンフラワー）を教えてくださいとのお申し込みがありました。皆様にお聞きしたところ5名の方からご希望がありましたので十一月十八日（木）より3回コースで行うこととなりました。講習料は無料ですが、材料費は実費を負担していただくこととなります。

今後も皆様のご希望があれば、季節の花々に挑戦されたらいかがかと思っております。完成いたしましたらこの紙面でご披露いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

十一月の予定

2日・16日(火)午前 病院長回診
11日・25日(木)午前 市川先生回診
4日(木)・5日(金) 大泉文化むら菊花大会
鑑賞

5日(金)昼食 バイキング にぎり寿司

食べ放題

15日(月)昼食 七五三祝い膳

17日(水)昼食 おでんパーティー

24日(水)おやつ たこ焼きパーティー

後記

■ 今年は暑い夏でした。反面秋は短く、今朝(十月二十六日)の天気予報では、日本列島北部は例年より早い雪の予報でした。季節の変わり目、お体ご自愛ください。

■ 前号で、横山先生の回診が始まったことをお伝えいたしました。十月下旬体調を崩され、休養が必要になってしまいました。ようやく皆様とお近づきになれたことに、横山先生も喜んでおられたのですが、残念です。横山先生がお休みの間、堀江病院の市川明宏先生が隔週で来られます。市川先生は消化器内科が御専門です。よろしくお願いいたします。

■ 入居者様が十一月には三十人に達すると思えます。早くたくさんの方に入居いただき、賑やかなラッパーズ太田になるよう今後も努力していきますのでよろしくお願いいたします。

施設長

